

ネットワーク通信

～幸手市高齢者・障害者地域見守り支援ネットワーク～

29号

発行：令和8年8月
幸手市介護福祉課
ネットワーク事務局
☎0480-42-8438

要注意!暑い時期のリチウムイオン電池

モバイルバッテリー、スマートフォン等、生活に欠かせないリチウムイオン電池使用製品は、特に外気温が上昇する夏季は電池への負荷が高まり、発火等の事故リスクが増加する傾向にあります。

具体的には、高温環境下に製品を放置したために発生した事故や夏に使用機会が増える携帯用扇風機での事故、雨による水濡れの事故等があります。

暑さが増すこの時期、以下の注意事項を意識して、安全な使用を心がけましょう。

● 高温環境下での放置は厳禁

- ・直射日光下での使用は避ける
- ・ダッシュボード、座席、トランク内等、車内に放置しない

● 強い衝撃や圧力、水濡れに注意

- ・固い床や道路の上に落とさない
- ・ヒップポケットに入れたまま座らない
- ・雨や水辺で遊んだ後に濡れた状態で放置しない

● 充電時の安全確保

- ・布団、ソファやカーペット等、熱がこもる場所での充電を避ける
- ・充電中は周囲に可燃物を置かない
- ・満充電後に充電し続ける状態を避ける
- ・就寝中の充電は万が一の異常に気づきにくいので、できるだけ避ける

● 異常を感じたら使用中止

消費生活に関するお困りごとは、お気軽に幸手市消費生活センターにお問い合わせください。



ヘルプマークを知っていますか？

ヘルプマークは、外見は健康に見えても、義足や人工関節を使用している人や、心臓・じん臓・呼吸器などに内部障がいがある人、妊娠初期である人など、援助や配慮を必要としている人に配布しています。

必要に応じて、マークの片面に付属のシールを貼ることができ、シールには伝えたい情報を記入することができます。

ヘルプマークを付けている人を見かけたら、優先席の利用、駅などでの声かけ、災害時の避難や緊急時の支援などの配慮をお願いします。

○ヘルプマーク配布場所

社会福祉課(ウェルス幸手内)

電話 42-8435 FAX 43-560



ネットワーク連携連絡実績

延べ**2,425件**の連携・連絡を実施することができました。

集計期間：令和7年4月1日～令和8年3月31日（関係機関144団体）
内訳（一部）

	合計	割合
医療機関関係者	465	19.2%
介護関係者	752	31.0%
民生委員・区長・などの市民	134	5.5%
その他	1,074	44.3%
合計	2,425	100.0%



気になる高齢者・障がい者の情報は・・・

【高齢者】

- ◆幸手東地域包括支援センター：ウェルス幸手内
☎0480-53-6151・FAX0480-53-6160
担当地域：権現堂川・吉田・八代・さかえ・さくら小学校区
- ◆幸手市介護福祉課（ネットワーク事務局）：ウェルス幸手内
☎0480-42-8438・FAX0480-43-5600

- ◆幸手西地域包括支援センター：旧香日向小学校内
☎0480-40-3443・FAX0480-44-0870
担当地域：幸手・行幸・長倉・上高野小学校区

【障がい者】

- ◆幸手市社会福祉課（障害者虐待防止センター）：ウェルス幸手内
☎0480-42-8435・FAX0480-43-5600



【消費者被害のこと】

- ◆幸手市消費生活センター（幸手市くらし防災課内）
☎0480-43-1111
- ◆消費者ホットライン
☎局番なし 188番（いやや）

【地域まるごとなんでも相談】

- ◆北葛北部医師会 地域ケア拠点「菜のはな」（東埼玉総合病院内）
☎0480-40-1311（代表）
☎080-9685-3378（携帯）

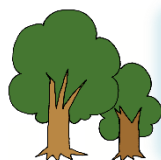
熱中症予防のために



エアコン等で
細かく温度を調節

遮光カーテン・すだれの
利用、打ち水の実施

外出時には日傘の使用、
帽子的着用



天気の良い日は日陰の
利用、こまめな休憩

吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用

保冷剤、氷、冷たい
タオルなどで、からだを
冷やす